

件名: 5年9月会長通信 持続力を養う

5年9月会長通信 持続力を養う

今回は仕事、生き方の軸をどこに置くかについてお話ししたいと思います。

最近理念研修にて

五十嵐薰

「人間は他に尽くしたときに喜びを感じ、自分のことだけを考えていると時に孤独に陥る」

トウインピー

「すべての価値を物やお金に置き換え、心の価値を見失った民族・企業は滅びる」

ドラッカー

「人の成長ないし発展とは、何に対して貢献するかを人が自ら決められるようになることである」の話をしています。

ビッグモーターがニュースで話題になっていますが、幹部が部下の生殺与奪権を持つ!として命令で人を動かしていました。ほづみは以前から命令では人は動かないと常に言っています。ではどちらが本当だと思いますか。命令で人を動かすのと、動かさないとの本質は何ですか、なぜ命令で人を動かしてはいけないのですか。基本は企業の軸(物差し)です。おそらくビッグモーターは損益を企業の軸として活動していたと思います。トウインピーの言う様にすべての価値を物やお金に置き換えると、そこしか見えなくなり、人が人で無くなってしまいます。その中で自らの考えで仕事をする、自立(自律)、自由性、嬉しく楽しく、貢献は全く失われ、人は道具や機械の一部品となってしまいます。

それと対比するのが企業の軸を貢献に置くと、自らの考えで仕事をする、自立(自律)、自由性、嬉しく楽しく、はイキイキと蘇ってきます。みなさまに聞きます。どちらの会社を目指した方がよいのでしょうか。言わないでもビッグモーターと対極の会社を目指すことが、働いて頂いている方々の幸せ、企業の責任、社会への貢献度、存在感を増すためにもどうしてもやり遂げなければならないことです。毎日朝目標を言い、夕方結果を報告して頂いています。このサンプル活動をやらされ感で対応するのと、自らの考えで行うのとは天地の差があります。仕事の軸を何処に置くかで決まります。

理念、ビジョン、志、自由、嬉しく楽しく、貢献の会社を左とし、ビッグモーターを代表とする今だけ、自分だけ、お金だけの会社を右とし、左100、右0、真ん中50とするなら、いかがでしょうか皆さまは今どの位置にいますでしょうか。仕事が楽しくない方は右に傾いています。誰かに指図されないと動けない人は右に傾むいています。プレッシャーを受けてやむやむサンプル活動を行なっている方も右に位置しています。そうです誰からも、言われなくとも、自らの考えで、自由に自立(自律)的に考え方行動するのには、限りなく左に寄っていかなくてはなりません。毎日サンプル活動を行なっていますが、限りなく左に寄らなければサンプル活動は続きません。高校野球慶應高は高校野球を変えるとの志を持ち優勝しました。慶應高校も左に位置しています。

みなさま今あなたはどの位置にいますか。真ん中50よりは左に位置して頂きたいと思います。株式会社ほづみの中でも左にくっつくほど接近していらっしゃる方がいます。いま全ての働きさんが左へ近づけば、近くほど会社は良くなりますし、右へ近づくほど会社は問題だらけになってしまいます。

私たちはビッグモーターになってはなりません。私たちはどんな事があっても自らの考えで仕事をすることを放棄してはなりません。何故ならビッグモーターの様に忖度した仕事は仕事ではありません。ドラッカーの言う、人が機械の部品の様に、何の人間性もない仕事は仕事ではありません。では、自由に自分の思いのまま仕事をして良いかと問われるとこれも本当の仕事ではありません。自由の裏には責任があります。責任あっての自由です。

人としての基本は必要です。やはり成果を上げるのです。自分は何によって成果を挙げられるのか考え方抜くのです。世の中に認めてもらえる成果を上げるのです。お客様に喜んで頂くを追求し続けるのです。いい加減な仕事をしていて誰も認めてくれません。自己成長もしません。先月号でも言いましたが、毎月純増 25 万の会社を作りましょう。もっと生産性を上げましょう。経費は生かして使いましょう。たとえ 1000 円でも、それが生かされて使用されているか、常に考えましょう。一人ひとりの 1 日の行動が採算に合っているかを常に意識しましょう。それが私たちが幸せになる近道、自立(自律)して楽しく仕事をする近道、世の中に貢献出来る最短距離です。毎月 25 万、月間 300 万の純増を 5 年続ければ私たちの会社も立派な会社に成長します。あらゆる知恵と努力で何が何でもやり遂げて行こうではありませんか。